

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
【発行日】平成 21 年 11 月 5 日 (2009.11.5)

【公開番号】特開 2007-294852 (P2007-294852A)  
【公開日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)  
【年通号数】公開・登録公報 2007-043  
【出願番号】特願 2006-341355 (P2006-341355)  
【国際特許分類】

H 0 1 L 21/683 (2006.01)

H 0 2 N 13/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/68 R

H 0 2 N 13/00 D

【手続補正書】  
【提出日】平成 21 年 9 月 10 日 (2009.9.10)

【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被吸着物を吸着する吸着面を有するとともに被吸着物の表面凹凸に追従して変形する誘電層、誘電層の変形を可能にする弾性層、及び誘電層の吸着面と弾性層との間に位置する、吸着に必要な静電荷を発生させるための電極を含むことを特徴とする静電チャック。

【請求項 2】

誘電層が有機樹脂材料製である、請求項 1 記載の静電チャック。

【請求項 3】

有機樹脂材料の比誘電率が 2 以上である、請求項 2 記載の静電チャック。

【請求項 4】

有機樹脂材料がポリエステルである、請求項 3 記載の静電チャック。

【請求項 5】

弾性層の材料がシリコンゴム、天然ゴム、合成ゴム、又はウレタンである、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 つに記載の静電チャック。

【請求項 6】

弾性層材料のショアー A 硬度が 55 以上である、請求項 5 記載の静電チャック。

【請求項 7】

弾性層の比抵抗が  $10^{13}$  ・ c m 以下である、請求項 1 から 6 までのいずれか 1 つに記載の静電チャック。